

## 第26回関西MISt研究会 開催報告

平素よりお世話になり、ありがとうございます。第26回関西MISt研究会の当番幹事を務めさせていただきます。神戸大学大学院整形外科の由留部 崇(ゆるべ たかし)と申します。2022年9月17日(土)に梅田スカイビル(〒531-6039大阪府大阪市北区大淀中1-1-88)で第26回関西MISt研究会を開催いたしましたので、報告させていただきます。

今回の研究会では「MIStでコロナに打ち勝つ！」をテーマとして掲げ、コロナ禍前の活気を取り戻そうと数年ぶりのオンサイトでの開催を目指し、準備を進めてまいりました。ですが感染者数が連日最多を更新する再流行に見舞われ、私どもの施設でも多くの対応に追われる日々でした。事務局や世話人の先生方や協賛企業のご担当者様、会場のスタッフの皆様と何度も打ち合わせを行い、多大なるご支援のおかげでなんとか開催にこぎつけることができました。さらに当日は台風の接近により直前で開催が危ぶまれましたが、最終的に医師57名、メディカルスタッフ26名の合計83名もの多くの方々にご参加くださり、出展・ハンズオン企業の方々やゲストの先生方も早くからお越しくださって、盛況のうちにすべてのプログラムを予定通りに終えることができました。

本研究会では、まずシンポジウム①「達人に学ぶMISt」として、第一線で活躍されている先生方に多くのビデオを供覧していただき、これまで培ってこられたMISt技術を惜しみなく披露していただきました。若手の先生方からの積極的な質問や重鎮の先生方からの鋭いご指摘を受け、非常に活気のあるセッションとなりました。

続いてはシンポジウム②「脊椎転移へのMISt」と題し、各施設の最近の工夫についてご紹介いただきました。全身状態の悪い脊椎転移に対してもMIStであれば対処可能な症例もあり、放射線照射や化学療法、がんリハビリテーションを組み合わせた集学的治療を行うことで患者さんの社会復帰や生活の質の向上が期待されます。各施設の専門性の違いなどから活発な質疑応答と有意義な情報交換ができ、時間を押してのセッションとなりました。

また、メディカルスタッフ向けのハンズオンセミナーを並行して行い、神戸大学の張鍾穎先生を講師として、大動物(ブタ)の摘出脊椎を用いた手術手技・縫合練習を行っていただきました。新たに脊椎手術を担当するようになったメディカルの方々も多く、想定を上回る参加者に恵まれ、皮膚切開・縫合や椎弓根スクリュー刺入を通じ、脊椎の解剖や手術手技の理解が進んだと大変好評でした。また、はりま姫路総合医療センターの平田裕亮先生を講師として、若手医師向けに側方進入腰椎椎体間固定術(XLIF)についてモデルボーンを用いたハンズオンセミナーを行っていただきました。平田先生の経験豊富でわかりやすい手術手技やピットフォールの説明が大好評でした。

その後、特別講演①(旭化成ファーマ株式会社共催)では私、由留部が座長を務め、神戸大学の西本華子先生に「テリパラチドの使用経験～テリパラチドはどの程度腰椎の骨密度に有効か～」のご講演をいただきました。テリパラチド、特に週2回製剤の有用性について、エビデンスとご自身の臨床経験に基づき、切れ味鋭い講演で好評を博しておりました。

最後に特別講演②(ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社共催)では神戸が誇る側弯症治療の第一人者である神戸医療センターの鈴木哲平先生に座長をお願いし、やはり側弯症治療の第一線で活躍されている済生会横浜市東部病院の福田健太郎先生をお招きし、「成人脊柱変形矯正固定術の手技と主義」のご講演をいただきました。成人脊柱変形の治療方針や手術手技・注意点について、ご自身の人生経験も踏まえてご講演くださいました。後輩が皆、明日からの診療・手術への取り組みが変わると口を揃える、非常に充実した講演でした。

第26回関西MISt研究会はコロナ禍になって久しぶりのオンサイト開催であり、感染対策に最大限の配慮を行いつつ、どの程度の参加者が来てくださるかなど、多くの点で手探りの研究会でした。結果、成功裏に終えることができたのは、多くの先生方やメディカルスタッフの方々、出展企業の皆様、特に共催いただきました旭化成ファーマ株式会社ならびにジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社のお力添えのおかげと存じております。ご多忙の中、かつ悪天候の中でもご参加ご発表ご支援いただきましたすべての皆様方に、この場をお借りして心よりお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

なお、次回の第27回関西MISt研究会は2023年初秋に昴会日野記念病院の石部達也先生を当番世話人として開催予定です。さらに多くの先生方、メディカルスタッフの方々にご参加いただき、関西から日本のMIStを盛り上げてまいりたく存じております。今後とも皆様のご指導ご支援のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。



第26回関西MISi研究会  
当番世話人 神戸大学大学院整形外科 由留部 崇